

## カーボンニュートラルに関するアンケート調査票

<問1> あなたが所属する企業では現在、カーボンニュートラル(脱炭素化)に取り組んでいますか。(1つだけ○印)

- |                 |           |                   |           |
|-----------------|-----------|-------------------|-----------|
| 1. 取り組んでいる      | } 問<br>2へ | 3. 取り組むかどうか検討している | } 問<br>5へ |
| 2. 今後、取り組む予定である |           | 4. 取り組む予定はない      |           |

◆ <問1>で「取り組んでいる」、「今後、取り組む予定である」と回答された方に尋ねます。  
<問2>から<問4>までご回答ください。

<問2> 取り組んでいる、また取り組もうとする主な目的は何ですか。(2つまで○印)

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 1. 企業の社会的責任を果たすため | 4. エネルギーコストを削減するため  |
| 2. SDGs(*)に対応するため | 5. 従来のビジネスモデルを変えるため |
| 3. 企業イメージを高めるため   | 6. 融資を得やすくするため      |
| 7. その他 ( )        |                     |

\* 地球で暮らし続けるために達成すべき国際社会共通の目標

<問3> 現在取り組んでいる、また予定している取り組みは何ですか。(いくつでも○印)

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 産業廃棄物の抑制         | 4. 環境に優しい商品、サービスの開発 |
| 2. 節電、節水など省エネルギーの実施 | 5. ハイブリッド車、電気自動車の導入 |
| 3. 環境に優しい設備や原材料の導入  | 6. 再生可能エネルギーの導入     |
| 7. その他 ( )          |                     |

<問4> 取り組むうえでの主な課題は何とお考えですか。(2つまで○印)

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1. リードする人材が不足している    | 4. 専門知識やノウハウの蓄積がない    |
| 2. 設備投資の費用を確保できない    | 5. 脱炭素化のコストを価格に転嫁できない |
| 3. コロナ対策など優先すべき業務がある | 6. どの程度取り組めばよいか分からない  |
| 7. その他 ( )           |                       |

◆ 全員の方に尋ねます。

政府はCO<sub>2</sub>の排出を抑えるため、排出量に“値段”を付けて経済的な負担を上乗せする「カーボンプライシング」について議論を進めています。カーボンプライシングには「排出量取引制度」(\*1)の創設と、「炭素税」(\*2)の本格的な導入の2つの方法がありますが、ここでは炭素税について尋ねます。

(\*1) 企業に排出できるCO<sub>2</sub>の量に上限を設け、過不足分を企業が市場で売り買いするしくみ

(\*2) CO<sub>2</sub>の排出量に課税するしくみ。日本では「地球温暖化対策税」が導入されているが極めて低い水準にある

<問5> あなたは炭素税の本格的な導入に賛成ですか、反対ですか。(1つだけ○印)

- |                |           |                |           |
|----------------|-----------|----------------|-----------|
| 1. 賛成する        | } 問<br>6へ | 3. どちらかという反対する | } 問<br>7へ |
| 2. どちらかという賛成する |           | 4. 反対する        |           |

◆ ＜問5＞で「賛成する」、「どちらかというとな賛成する」と回答された方に尋ねます。

＜問6＞ 賛成する最も大きな理由を教えてください。(1つだけ○印)

1. 排出削減の効果が高いから
2. 排出者がコストを負担するのが原則だから
3. 欧米諸国と比較して税率が低い水準にあるから
4. エネルギー効率の高い企業を目指すきっかけになるから
5. その他 ( )

◆ ＜問5＞で「どちらかというとな反対する」、「反対する」と回答された方に尋ねます。

＜問7＞ 反対する最も大きな理由を教えてください。(1つだけ○印)

1. コストが増えるから
2. 国際競争力を失いかねないから
3. 工場が海外へ移転して地域が空洞化する恐れがあるから
4. 製鉄などCO<sub>2</sub>を多く排出する産業の税負担が大きくなりすぎるから
5. その他 ( )

◆ 全員の方に尋ねます。

米アップル社は昨年、2030年までに取引先の部品メーカーなど製造部門から配送、販売などサービス部門に至るまでサプライチェーン(供給網)全体でカーボンニュートラルを実現する、と発表しました。わが国でもすでに大企業の製造業や小売業がサプライチェーン全体での脱炭素化に取り組み始めていますが、大企業がCO<sub>2</sub>排出量の削減を打ち出せばサプライヤー(供給元/取引先)にも影響が及びます。

＜問8＞ あなたはこうしたサプライチェーン全体での脱炭素化の動きが、今後も広がると思いますか。(1つだけ○印)

- |                 |               |                   |                |
|-----------------|---------------|-------------------|----------------|
| 1. 広がる          | } 問<br>9<br>へ | 3. どちらかというとな広がらない | } 問<br>10<br>へ |
| 2. どちらかというとな広がる |               | 4. 広がらない          |                |

◆ ＜問8＞で「広がる」、「どちらかというとな広がる」と回答された方に尋ねます。

＜問9＞ サプライヤーの備えとして重要なことは主に何と考えますか。(2つまで○印)

1. 自社の脱炭素ビジョンの策定
2. 現在のCO<sub>2</sub>排出量の把握
3. 現在の設備、原材料の点検
4. 増加するコストの算定
5. 再生可能エネルギーの調達
6. サプライチェーン内の協力体制の構築
7. その他 ( )

◆ 全員の方に尋ねます。

＜問10＞ カーボンニュートラルに関して国や地方自治体に意見がありましたら、ご記入ください。

[ ]

◎ ご協力ありがとうございました。お手数ですが、6月21日(月)までにFAXにてご返送くださいますようお願い申し上げます。 <FAX> 058-264-4951